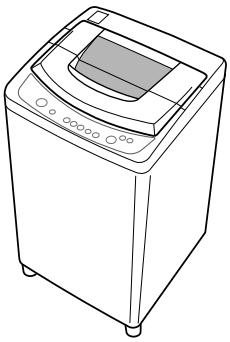
TOSHIBA
Leading Innovation

東芝全自動電気洗濯機
（家庭用）

取扱説明書

据付説明書別添付



形名 AW-307

- このたびは東芝全自動電気洗濯機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書・据付説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

	ページ	
●安全上のご注意	2	ご使用の前に
●洗濯・風乾燥できないもの	5	
●各部のなまえ・付属品・別売部品	6	
●ふたロックとチャイルドロックについて	7	
●操作パネルのみかた	8	
●洗濯・風乾燥前の確認・準備	10	
●洗濯する ・普段のお洗濯 標準 ・汚れのひどいもの つけおき ・軽い汚れものを早く洗う スピーディ	12	いろいろな洗濯と風乾燥
●風乾燥をする 風乾燥 槽乾燥 ・化繊の乾燥 / 部屋干し時間の短縮	14	
●毛布など大物を洗う 毛布	16	
●デリケートな衣類を洗う ドライ	18	
●デリケートな衣類の扱いかた	20	
●運転終了時間の予約	21	知っていると便利なこと
●各コースの内容とすすぎについて	22	
●自分流に設定する（脱水だけ運転など）	23	
●洗剤・柔軟仕上剤の使いかた	24	
●のりづけをする ●水位を調節する	26	
●シャワーすすぎをためすすぎにする ●運転中に運転内容を変える ●終了ブザー音を消す	27	
●お手入れ	28	お手入れ・アフターサービス
●洗濯・脱水槽の掃除 槽洗浄	30	
●こんなときは故障ではありません	31	
●お困りのときは	32	
●ここが点滅したら	33	
●点字・操作音について・仕様	34	
●安全表示制度の本体表示について	35	
●保証とアフターサービス	36	

日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意 必ずお守りください

● お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告 “取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※ 1）を負うことが想定される内容”を示します。

⚠注意 “取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（※ 2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※3）の発生が想定される内容”を示します。

※1: 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
※3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

据え付け

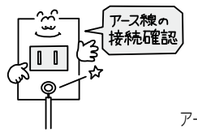
電源は交流 100V で定格 15A 以上のコンセントを洗濯機単独で使う

電圧や定格が異なると火災、感電の原因となります。また、他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コンセントは専用で

アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。



アース線の接続を確認する

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因となります。

水場での使用禁止

排水不良でないことを確認する

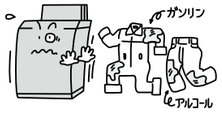
排水不良で本体が水に浸かる状態で使用すると、漏電による火災や感電のおそれがあります。

排水確認

衣類

引火物を洗濯・脱水槽に入れたり近づけない

食用油・動植物系油・機械油・ドライクリーニング油・美容オイル（エステ系ボディオイルなど）・接着剤・ガソリン・灯油・ベンジン、シンナー・アルコールなど引火性のあるものやそれらの付着した洗濯物は絶対に入れたり近づけないでください。
揮発したガス等に引火し爆発や火災の原因になります。



引火物禁止

⚠警告

電源プラグ・電源コード

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはよく拭きとる

ほこりが付着すると、火災の原因になります。

ほこりをとる

電源コードを傷めない

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、金属部にかけたり重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。
コードが破損し、火災・感電の原因となります。

傷つけ禁止

電源プラグは根元まで差し込む
傷んだ電源コードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

使用禁止

電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

禁　止

取り扱い

幼児に洗濯・脱水槽をのぞかせない

本体の近くに台などを置かないでください。
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをしたり、おぼれることがあります。

禁　止

洗濯・脱水槽が完全に止まるまで中の洗濯物などに手を触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをすることがあります。
特にお子様には気をつけてください。

接触禁止

プラスチック部には火気を近づけない

火災の原因になります。

火気厳禁

お手入れ

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

プラグを抜く

本体各部に直接水をかけない

感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

その他

改造はしない　修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

⚠注意

電源プラグ

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火するおそれがあります。

引っ張り禁止

長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

（つづく）

⚠注意

取り扱い

洗濯機の上にのぼったり、物をのせたりしない

変形・破損または、運転時の振動によりのせた物が落下し、けがをするおそれがあります。

運転中の本体の下に手足などを入れない

回転部があり、けがをするおそれがあります。

本体底面から手足などを押し込まない

けがをするおそれがあります。
別売の脚キャップの取り付けなどは、側面底部をさけ、指定の方法で行ってください。

給水

洗濯の前に水栓を開いて、給水ホースの接続部分のゆるみや水もれのないことを確認する

ネジやホース接続などのゆるみがあると水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

温水を使用する場合 50℃以上のお湯は使用しない

プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電のおそれがあります。

衣類

防水性のシート、マット、衣類（※）、水を通しにくい繊維製品は洗濯や脱水、風乾燥をしない

洗濯物が飛び出したり脱水中に異常振動し、けがをしたり、本体、壁、床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。

※ サウナスーツ、雨ガッパ、釣具用上着・ズボン、スキーウェア、寝袋、オムツカバー、ウェットスーツ、自転車・バイク・自動車カバーなど。

玄関マット、足拭きマットなど厚くて固い物は、洗濯機で洗える表示があっても洗わない

脱水中に異常振動し、けがをしたり、本体、壁、床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。

洗濯・風乾燥できないもの

洗濯できない衣類

- **皮革製品、皮革および羽毛、毛皮など装飾のあるもの**
  部分的に皮革を使用しているものも洗濯できません。
- **絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品**
  裏地でも洗濯できません。
- **スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの型くずれしやすいもの**
  芯地を使ったものも洗濯できません。
- **コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの**
- **エンボス加工（布に凹凸の模様をつける加工）、シワ加工を施したもの**
- **ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの**
- **ベルベット、別珍など**
- **和服・和装小物**

※ これらの衣類は型くずれ、縮み、色落ち、風合いが悪くなるなど衣類に不具合が生じることがあります。

- **座布団や枕、ふとんなど、わたやウレタン（スポンジ類）を使ったもの**
  洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。
- **純毛の毛布、電気毛布、ロングパイル（毛足 10mm 以上）の毛布、カーペットカバー**
  毛だおれするなど洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。
  ※ 洗える電気毛布やカーペットカバーは、その取扱説明書に従ってください。

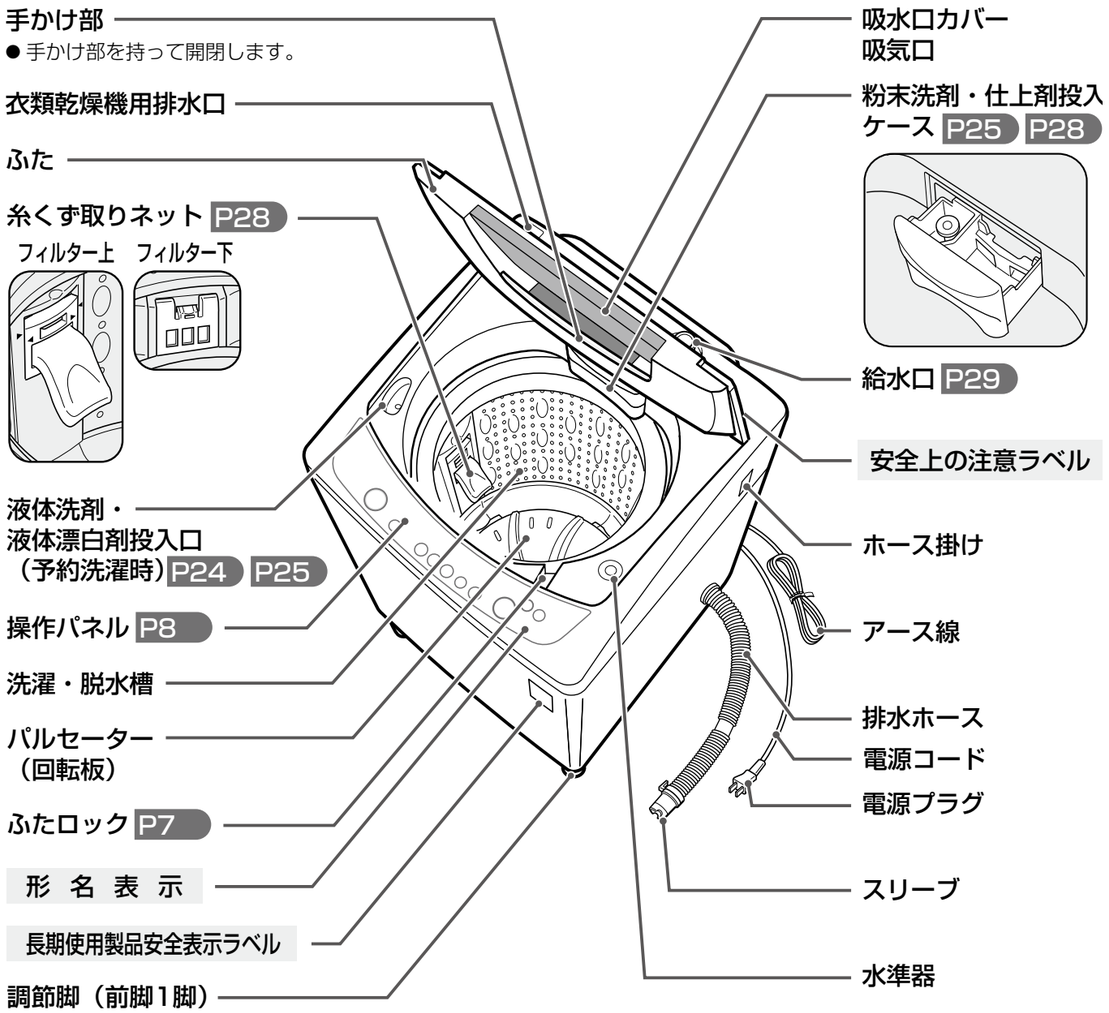
- **市販の洗濯補助具（洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど）**
  変形・破損などにより、洗濯物を傷めたり本体の故障の原因になります。

※「安全上のご注意」にも洗濯できない衣類について記載しています。そちらもご覧ください。

風乾燥できない衣類

- **色落ちしやすい衣類**
- **取り扱い絵表示に ヨ ワ ク がある衣類**
- **しわが気になる衣類**
  （ブラウス、綿 100%、シャツなど）
- **型くずれしやすい衣類**
- **防水性の衣類**
- **「ドライ」コースで洗う衣類**
- **掛けふとん・毛布**

各部のなまえ・付属品・別売部品



付属品　付属品は正しくお使いください。

給水ホース・ホース継手　1 個 （0.8m） 部品番号：42040673 P29	排水ホース　1 個 （0.7m） 部品番号：42040653
排水ホースバンド　1 個 部品番号：42048248 	

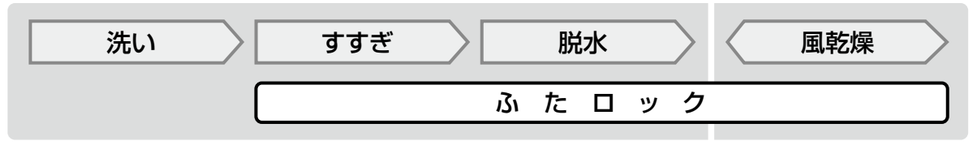
● 据付については据付説明書をご覧ください。

別売部品

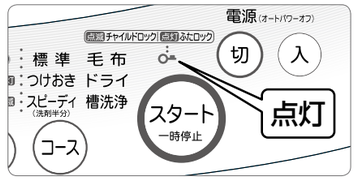
糸くず取りネット 上　部品コード　42044622 下　部品コード　42044623	給水延長ホース 長さ0.5m　部品コード　42040662 長さ1m　部品コード　42040663 長さ2m　部品コード　42040664 長さ5m　部品コード　42040665
糸くずフィルターボックス　THB-100 付属品：排水ホース1本(長さ0.75m) 排水ホースバンド　2個	
真下排水パイプ THP-2 長さ0.2m/THP-3 長さ0.4m	排水延長ホース 長さ1.2m　部品コード　42040679
分岐水栓　JB-11	毛布洗いネット　TMN-42
給水栓ジョイント	CB-J6
洗濯機トレー 幅540mm×奥行540mm×高さ10mm	TZ-10
洗濯槽クリーナー	部品コード 90004003
乾燥機用S字フック	部品コード 42018326
脚キャップ	部品コード 42006207

ふたロックとチャイルドロックについて

洗い行程が終了すると、自動的にふたがロックされます。



● 洗い行程を選択していないときは、洗濯・脱水槽が回転する（脱水）前に、ふたがロックされます。



お願い

● **が点灯しているときは無理に開けないでください。**（ふたが破損することがあります。）

ふたロックを取り消したいとき

■運転中

（スタート 一時停止）**を押して一時停止する**

● **が消灯したら、ふたを開けられます。**

■電源が切れているとき

● 電源を「入」にします。**が消灯したら、ふたを開けられます。
（運転中に電源を切ったり、停電すると、ふたがロックされたままになります。）

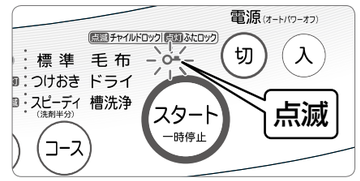
強制的にふたロックをするには（チャイルドロック）

洗濯時や風乾燥時に幼児が誤って洗濯・脱水槽に落下しないように、安全のため強制的にふたをロックし、開かないようにできます。

（いつでも設定、取り消しができます。）

1 （予約）**を押しながら**（スタート 一時停止）**を押す**

2 **「ピピピッ」とブザーが鳴り約５秒後に設定完了**
● **が点滅します。**



■取り消しの方法

● チャイルドロックを取り消すときは、同じ操作をしてください。
「ピーピピッ」とブザーが鳴ると、設定が取り消されます。
● 1 度設定すると、設定を取り消すまでふたは開きません。
● 万が一、ふたが開いたときは異常と判断して、ブザーが鳴り続け運転を停止し、洗濯液を排水します。
電源を入れ直し、チャイルドロックを解除してから再度設定し直してください。

操作パネルのみかた

水位

- **洗濯物の量に合わせて水位を無段階に設定します。最も近い水位が点灯します。**
- **洗い給水中は水位表示が点滅し、給水が終了すると点灯します。**
- 運転前に洗濯・脱水槽に水が入っていると1番上の水位になります。
- (水位)を押すとお好みの水位に設定することができます。
- **水位12Lは手動で選んでください。**

洗剤量表示

- 水位に応じた洗剤量の目安を表示します。 P24
- 1杯で水55Lの使用量を基準にしています。

※洗剤の種類により洗剤量が変わります。お使いの洗剤に合わせて洗剤量を加減してください。

行程表示

- **現在運転中の行程を点滅で、残りの行程を点灯で表示します。行程が進むと点滅位置が変わり、行程が終了すると消灯します。**
- **電源を入れ、コースを選んだとき**
  洗い時間・すすぎ回数・脱水時間を表示します。表示された洗いや脱水の時間と運転時間は異なる場合があります。

(例) 洗い運転をしている場合

12分	注水	9分
8分	2回	6分
4分	1回	1分

衣類片寄り表示

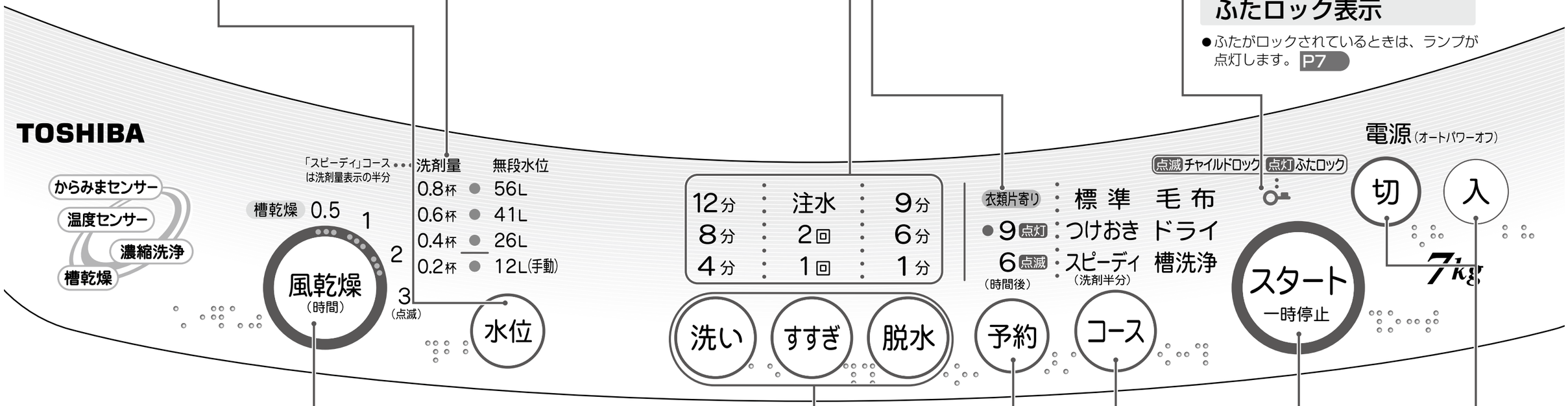
- 脱水時に衣類の片寄りがあると表示します。 P33

チャイルドロック表示

- 設定すると点滅します。 P7

ふたロック表示

- ふたがロックされているときは、ランプが点灯します。 P7



風乾燥（槽乾燥）

- しっかり脱水したいときや洗濯・脱水槽を乾燥させるときに押します。 P14
- 選んだ時間まで表示が点灯します。
  3時間設定は、2時間の表示が点滅します。
- 残り時間に合わせ表示の位置が変わります。

洗い・すすぎ・脱水

- 洗い時間・すすぎ回数・脱水時間が設定できます。 P23

予約

- 運転終了までの時間を予約できます。
  9時間後（点灯表示）、6時間後（点滅表示）が選べます。 P21

コース

- 洗濯物に合わせてコースを選択できます。

電源

- 電源の「入」、「切」をします。
- 電源は運転終了後約15秒後、または電源を入れて運転しない場合約10分後に自動的に切れます。

スタート / 一時停止

- 洗濯を始めるときに、途中で運転を止めるときにも押します。

洗濯・風乾燥前の確認・準備

洗濯・風乾燥のコース

衣類の取り扱い絵表示を確認し、洗濯物にあったコースを選びましょう。

普段のお洗濯
➡ 標準コース P12

汚れのひどいもの
➡ つけおきコース P12

軽い汚れのものを早く洗濯
➡ スピーディ（洗剤半分）コース P12

化繊衣類の乾燥／
部屋干し時間の短縮
➡ 風乾燥コース P14

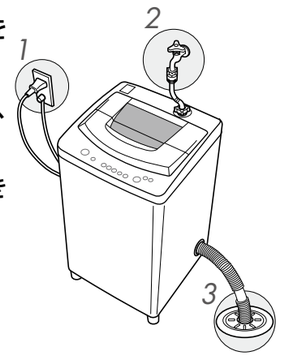
毛布など大物
➡ 毛布コース P16

デリケートな衣類
➡ ドライコース P18

洗濯・風乾燥の準備

据付説明書をご覧ください。

1 アースと電源プラグを取り付ける
2 給水ホースを取り付け、水栓を開く
3 排水ホースを排水できる状態にする



糸くず取りネット、粉末洗剤・仕上剤ケースは必ず取り付けてください。

※ 取り付けずに運転すると、水はねがひどくなったり、取り付け部にひっかかり衣類を傷めることがあります。

洗濯量について

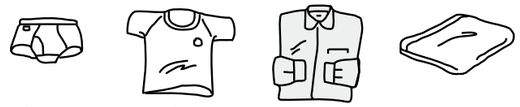
■洗濯量は

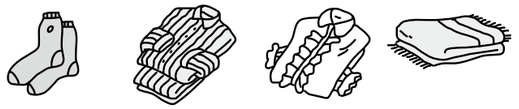
JIS で規定された布を洗濯したときの洗濯量です。
洗濯物の種類・大きさ・厚さなどにより洗える量が変わります。
洗濯物の動きが悪いときは洗濯物の入れすぎです。

■この洗濯機の洗濯量の目安

衣類のおよその洗濯量を覚え、入れすぎないようにしてください。洗濯物により洗濯できる量が異なります。

- 普通の洗濯物は 7.0kg 以下
- シーツは 9 枚、約 4.5kg 以下
- レースのカーテンは約 4.0kg 以下
- バスタオルは 14 枚、約 4.2kg 以下


ブリーフ［約 50g］　アンダーシャツ［約 130g］　Y シャツ［約 200g］　シーツ［約 500g］


くつした［約 50g］　パジャマ上下［約 500g］　ブラウス［約 200g］　バスタオル［約 300g］

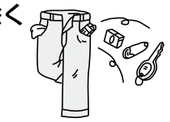
※ 下記の［　］内は 1 枚の質量の目安です。

洗濯物の確認・準備

1 **衣類は取り扱い絵表示をチェック**

2 **色物と白物は分けて洗う**
※ 他の衣類への色移りを防ぐため。

3 **ポケット内のものは取り除く**
※ 排水経路の詰まり、故障の原因になる。



4 **汚れのひどい部分やシミは前処理を**
※ 部分洗い用洗剤、中性洗剤、漂白剤などを用途に合わせて塗る。

5 **ドロや砂はブラシなどでよく落とす**

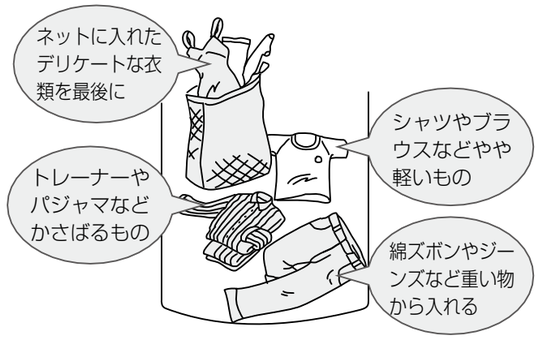
6 **ひもは結ぶ、ファスナーは閉める、マジックテープは止める**
※ 衣類やファスナーの傷み防止。マジックテープは止めておかないと糸くず取りネットや衣類にくっつき、傷みの原因になる。

7 **飾り・付属品付き衣類、コーデュロイなど起毛素材衣類は裏返す**
※ 衣類の傷み、毛玉、糸くず防止。

8 **デリケートな衣類は洗濯ネットに入れる**
※ レース付き衣類、ブラジャー、ストッキング、タイツなど。

9 **糸くずが気になるものは、タオル類とは分けるか、市販の糸くず防止ネットに入れる**

■大物や水に浮きやすいものを先に入れる

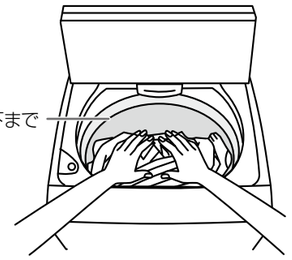


《水に浮きやすい衣類》

- ジャンバーなど表地や裏地が化繊 100% のもの
- フリースなど化繊 100% または混紡衣類
  ※ 化繊とは、ポリエステル、アクリル、ナイロンなど。

- 洗濯機で洗える表示があっても、枕、座布団、クッションなど上から押さえても洗剤液がしみ込まないものは洗えません。
  また、脱水時に飛び出し異常の原因になることがあります。

■洗濯物は均一に入れ、よく押し込む

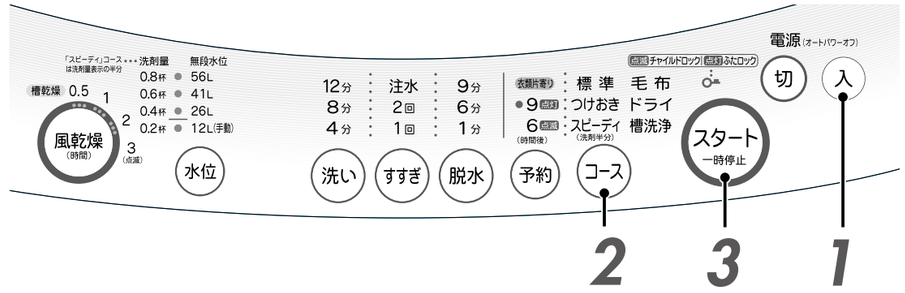


■学生服など型くずれの気になる衣類やかさばる衣類（柔道着、空手着など）は、市販のネット（50 × 70cm 以上）か別売の毛布洗いネット（TMN-42）に入れて単独で洗う

洗濯する

■洗濯できる量

標準コース	普段のお洗濯	7.0kg 以下
つけおきコース	汚れのひどいものを洗う	4.0kg 以下
スピーディ（洗剤半分）コース	軽い汚れものを早く洗う	7.0kg 以下



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ

(入) 電源を入れる

- 行程表示が点灯
- 洗濯量 P10
- 洗濯物の入れかた P11

2 つけおき・スピーディは

(コース) でコースを選ぶ

必要に応じて (洗い) (すすぎ) (脱水) の設定を変える

- 自分流に設定する P23

■すすぎを念入りにするとき P23
■シャワーすすぎをためすすぎにするとき P27
■「つけおき」は「洗い」時間を変更できません。 P23

3 (スタート 一時停止) を押す

- パルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

(予約) は (スタート 一時停止) を押す前に設定する P21

4 表示を目安に

洗剤などを入れる

- 洗剤量表示 P8
- 洗濯用剤量目安 P24

5 ふたを閉める

- 開けたままで運転すると、すすぎや脱水の手前で止まる

洗濯終了

（ブザーでお知らせ）

後始末

水栓を閉じ糸くず取りネットを清掃する

標準コース

■濃縮洗浄

- 低水位からかくはんすることで、高濃度の洗剤液を衣類にしみ込ませ、水を追加しながら洗います。
- 高濃度の洗剤液がしみ込むので洗剤が汚れに効果的に働きます。

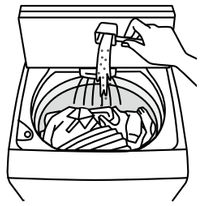
つけおきコース

- つけおき時間が 1 時間のため、傷みやすい化繊や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。傷んだり色落ちすることがあります。

スピーディ（洗剤半分）コース

- 洗剤量は表示の半分量を入れてください。洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になります。
- 粉石けんは使わないでください。合成洗剤より洗濯物に残りやすく、黄ばみや粉石けん臭がつく原因になります。

洗剤は、給水時の水に少しずつ溶かしながら表示通り入れる



- 入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。

水位について

- 手動で 12L 水位を選ぶことができます。Y シャツ 1 枚程度（約 0.2Kg）の洗濯に適しています。
- 軽い衣類（化繊・混紡の衣類、シーツなど）では水位が低くなることがあります。また衣類がぬれていると水位が高めになることがあります。(水位) を押し調整してください。

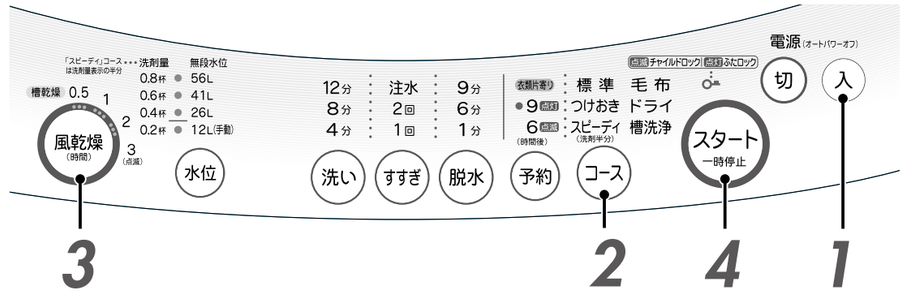
※ 洗濯物の量に対して極端に水位を高くすると水流が弱くなったり水はねのおそれがあります。

風乾燥をする

■設定時間の目安と風乾燥できる量

風乾燥コース	ジャージなどの化繊混紡衣類の乾燥 ▶ 3時間	3.0kg 以下
	室内干しの時間を短縮したい ▶ 1時間	4.2kg 以下

洗濯・脱水槽の高速回転で湿った空気を槽外に排気し、洗濯物から水分を飛ばします。
風乾燥後は衣類が冷たいため、乾いていないように感じることがあります。



洗濯・すすぎに続いて風乾燥をするとき

● 脱水行程以降が「風乾燥」になります。

1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ

(入)電源を入れる

- 行程表示が点灯
- 洗濯量 P10
- 洗濯物の入れかた P11

2 (コース)でコースを選ぶ

■「ドライ」、「毛布」、「槽洗浄」は「風乾燥」を選べません。

必要に応じて(洗い)(すすぎ)(脱水)の設定を変える

- 自分流に設定する P23

■脱水行程を含めない設定は「風乾燥」を選べません。

3 (風乾燥(時間))を押して時間を選ぶ

- 「風乾燥」の設定までの時間と脱水「9分」が点灯

■ 0.5（30分）、1～3時間が選べます。
（3時間設定のときは、2時間の表示が点滅）

4 (スタート 一時停止)を押す

- パルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

(予約)は(スタート 一時停止)を押す前に設定する P21

5 表示を目安に

洗剤などを入れる

- 洗剤量表示 P8
- 洗濯用剤量目安 P24

6 ふたを閉める

- 開けたままで運転すると、すすぎや脱水の手前で止まる

風乾燥終了

（ブザーでお知らせ）

後始末

水栓を閉じ糸くず取りネットを清掃する

風乾燥だけをする／槽乾燥をするとき

1 洗濯物を入れ

(入)電源を入れる

■「槽乾燥」のときは、衣類を入れないでください。
■衣類はほぐして片寄らないように入れてください。

- 洗濯物の入れかた P11

2 (脱水)を押した後(風乾燥(時間))で時間を選ぶ

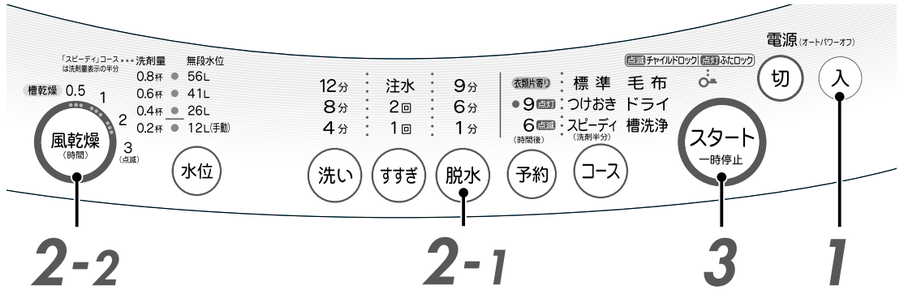
- 「風乾燥」の設定までの時間と脱水「9分」が点灯

■「槽乾燥」するときは0.5（30分）を選んでください。

3 ふたを閉め(スタート 一時停止)を押す

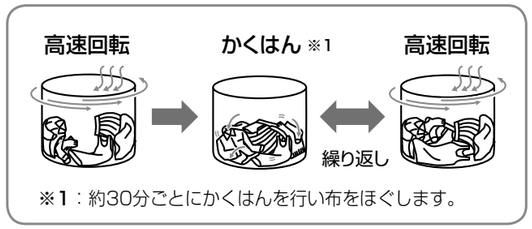
風乾燥終了

- ブザーでお知らせ



風乾燥の行程

- 風乾燥を始める前に衣類をほぐし、衣類の量をチェックします。
  衣類によっては、かくはんしても布がほぐれないときがあります。また、次のときはかくはんをしません。
  ・0.5（30分）に設定したとき
  ・衣類の量が多いとき
  ・1番上の水位に設定したとき



- 風乾燥時間には、ほぐし行程時間を含みません。

■風乾燥できない衣類 P5

お願い

- フリースなど軽い衣類は飛び出し、異常の原因になります。単独で乾燥してください。

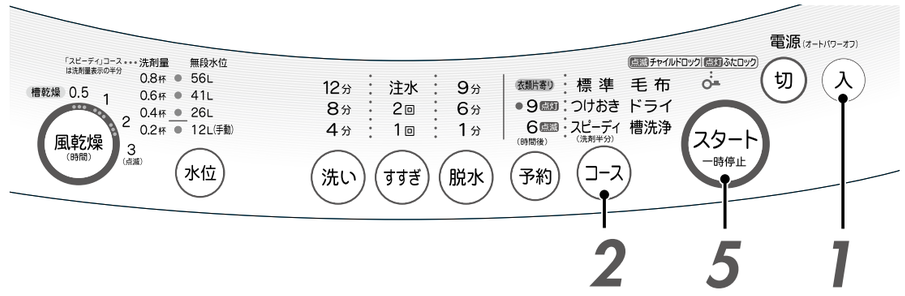
槽乾燥をしてください

- **黒カビの発生防止を抑えるため、週に1度くらい「槽乾燥」をしてください。**
- 「槽乾燥」を0.5時間（30分）すると、洗濯・脱水槽の水気を取り除くことができます。衣類を入れないでください。
- 洗濯・脱水槽の黒カビ発生は使用環境により異なります。黒カビが発生したときは「槽洗浄」コースをおすすめします。 P30

毛布など大物を洗う

■洗濯できる量

毛布コース	4.2kg 以下 ● 毛布は 1 回 1 枚	● 水位は 56L のみの設定になります。 ● 風乾燥の設定はできません。



1 水道の水栓を開け
入 **電源を入れる**

● 行程表示が点灯

2 コース で [毛布]を選ぶ

必要に応じて 洗い すすぎ 脱水 の設定を変える

3 **液体洗剤を**
洗濯・脱水槽に入れる

・洗濯用剤量目安 P24

4 毛布洗いネットに入れた
大物を入れる

5 **ふたを閉め**
スタート 一時停止 **を押す**

予約 は スタート 一時停止 を押す前に設定する
P21

洗濯終了
（ブザーでお知らせ）

毛布洗いネットのファスナーを開け洗濯物の中央を引っ張り、洗濯物を先に取り出す

後始末

水栓を閉じ糸くず取りネットを清掃する

洗える毛布の目安

■ 40 手洗い 30 表示のあるもの

《種類》マイヤー・タフト・織毛布
《大きさ》シングルサイズ（180cm × 230cm）
《質量》4.2kg 以下

洗えるカーペットカバーの目安

■ 40 表示がある約 2 畳までの大きさのもの

洗える夏掛けふとんの目安

■ 40 手洗い 30 表示のあるもので中綿がポリエステルのもの

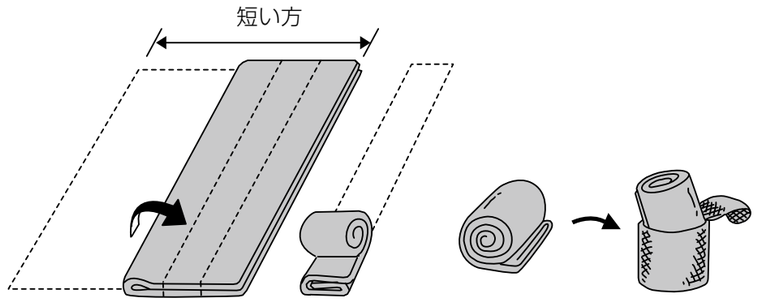
《大きさ》140cm × 180cm 以下
《質量》1.8kg 以下

■以下の洗濯物は必ず別売の「毛布洗いネット (TMN-42)」に入れてください

● 毛布、カーペットカバー、夏掛けふとん、水に浮きやすいもの、布傷みが気になるもの

※ 毛布洗いネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯機の破損、衣類の損傷などのおそれがあります。

毛布の折りかたとネットへの入れかた



ゴミや糸くずを取り除き、縦長に 6 つに折り、巻く。

● マイヤー以外の毛布、カーペットカバーは、ゆるめに巻いてください。
● ヘリのある方を毛布洗いネットの下になるように入れファスナーを閉め、ファスナーが上になるように洗濯・脱水槽に縦にして入れます。

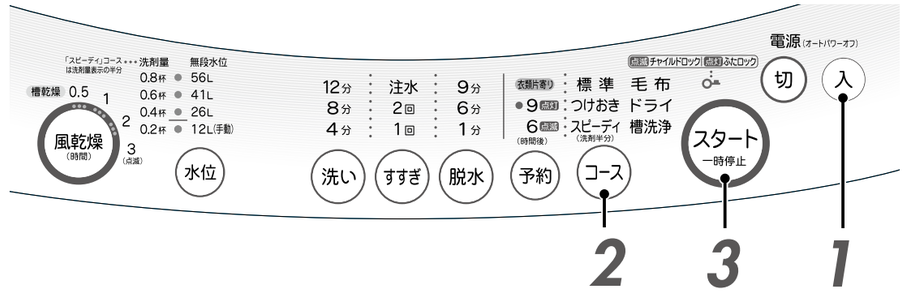
お願い

● 毛布洗いネットに入れるときは、できるだけ高さが低くなるように折ってください。
● 毛足の長さや生地の厚みなどにより、洗濯物が毛布洗いネットに入らないときは洗濯できません。
● 水に浮きやすい洗濯物は、給水後に一時停止し、上から押さえて十分に洗剤液を含ませてください。

デリケートな衣類を洗う

■洗濯できる量と水位の目安

ドライコース	56L：1.5kg 以下 41L：1.0kg 以下 26L：0.5kg 以下	●水位は自動的に 41L に設定されますが、切り換えることができます。12L は設定できません。 ●風乾燥、予約時間の設定はできません。



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ

入 **電源を入れる**

■洗える衣類か確認してください。
- 行程表示が点灯

2 コース で［ドライ］を選ぶ

必要に応じて 洗い すすぎ 脱水 の設定を変える

3 スタート 一時停止 を押す

4 水位表示を目安に

洗剤や柔軟仕上剤などを入れる

・液体洗剤・柔軟仕上剤 P24
- 運転時の「ゴロゴロ」音はソフトな水流の運転音です。

5 ふたを閉める
- 開けたままで運転すると、すすぎや脱水の手前で止まる

洗濯終了
(ブザーでお知らせ)

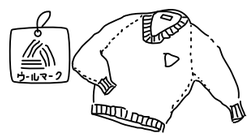
後始末
水栓を閉じ糸くず取りネットを清掃する

洗濯前に、必ず確認してください

○「ドライコース」で洗えるもの

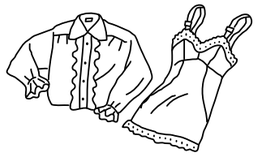
取り扱い絵表示が 手洗い30 や ドライ のおしゃれ着やデリケートな衣類

ウール、アンゴラ、カシミヤの
セーター、カーディガン類



スラックス、スカート、学生服類

ブラウス、シャツ、ランジェリー類



×洗えないもの

取り扱い絵表示および素材表示がないものは洗わないでください。ドライ 表示があっても洗えないものがあります。

■水に浸けると、型くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいもの
- 皮革製品、皮革および羽、毛皮など装飾のあるもの
- 絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品（裏地でも不可）
- スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの型くずれしやすいもの（芯地を使ったもの）
- コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの
- エンボス加工、シワ加工を施したもの
- ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの
- ベルベット、別珍など

■重いので洗えないもの
- 毛布、カーテンなどの大物

■水に浮いてしまうもの
- スキーウェア、ダウンジャケットなどの防水加工品

■水で色落ちするもの

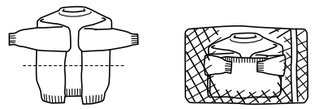
衣類の入れかた

- ドライ 表示のあるものを洗うときは、市販の洗濯ネット（角型）に入れてください。
- 手洗い30 表示のものは、洗濯ネットに入れる必要がありません。
- 衣類は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるようにパルセーターの上に置いてください。
- ネットに入れたセーターは、汚れている方を下向きにしてください。

洗濯ネットへの入れかた

1 **裏返しにして、えり、そでなど汚れたところが表に出るようにたたみます。**

2 **1 枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット（角型 40 × 50cm）いっぱいになるように入れてください。**



洗濯物が浮いているとき

- 化繊など素材により水に浮くものがあります。そのときは、給水後一時停止し上から軽く押さえ十分洗剤液を含ませてください。

手洗い30 のウォッシャブルシルク製の衣類を洗うポイント

- 風合いよく仕上げるために柔軟仕上剤を使う。
- 脱水時間は短めにする。
- 必ず陰干しする。
  天日干しすると、黄ばんだり変色したりすることがあります。
  シワが気になるときは、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。

■ふろの残り湯、お湯は使わないでください。

■洗剤量と洗剤使用上の注意事項などは、洗剤の取扱説明書に従ってください。

■液体中性洗剤（ウール・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を使い、衣類に直接かけないように入れてください。

デリケートな衣類の扱いかた

色落ちについて

- 色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤をつけ、白いタオルで強く押さえて色落ちを確認してください。
- 色落ちするものは洗わないでください。

しみ抜き、部分洗い

- えり、そでなどの頑固な汚れは、裏側にタオルを当て、汚れの周りから水でぬらし液体中性洗剤（毛糸、おしゃれ着用、蛍光剤無配合のもの）をつけ、タオルなどでこすらず、やさしく押さえます。
- 部分洗い用洗剤を使うときは、必ず蛍光剤無配合のものを使ってください。

※ パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび・かび・墨汁・インク・口紅・日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。
※ シミは放置すると落ちにくくなるので、早く処置してください。

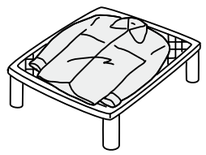
陰干し（乾燥）

必ず風通しの良い日陰に干します

- 手のひらで軽くたたきシワを伸ばし、形を整えて干します。セーターなどは平干ししてください。

※ 脱水が足りないと感じたときは、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気を取ってください。
※ 衣類乾燥機で乾かすときは、おしゃれ着乾燥ができる衣類乾燥以外は使わないでください。

ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせて使ってください。

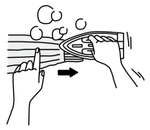


上手なアイロンのかけかた

アイロン仕上げは、その取扱説明書に従ってください

■セーターなどのとき

全体仕上げ
アイロンのかけ面が触れる程度で、全体にスチームをかける。



そで口などの部分仕上げ
縦方向に引っ張りながら形を整える。伸びきったゴム編み部分には、たっぷりスチームをかける。

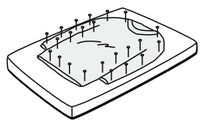
あて布の使いかた
刺しゅう、ビーズのついたもの、スカートやスラックスには当て布をする。

※ 押さえがけをすると、セーターの風合いがそこなわれます。

もし、縮んでしまったら

- ウール、麻などは縮みやすい繊維です。洗濯で縮んだものは、以下の方法である程度伸ばすことができます。
  衣類を購入したときに、型紙を取っておくと便利です。

1 乾燥した衣類を広いアイロン台に載せ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ。

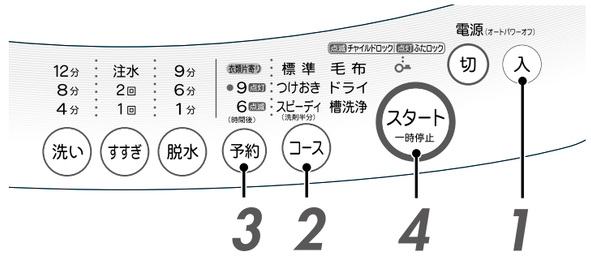


2 スチームアイロンを浮かしてスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておく。

運転終了時間の予約

予約ボタンで運転終了までの時間が予約できます。

- 「ドライ」「槽洗浄」コースは予約できません。



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ

入 電源を入れる

- 行程表示が点灯
- 洗濯量 P10
- 洗濯物の入れかた P11

2 コース でコースを選ぶ

必要に応じて 風乾燥（弱/標準） を選ぶ P14

3 予約 を押して

運転終了までの時間を選ぶ

■9 時間後（点灯表示）と 6 時間後（点滅表示）が選べます。

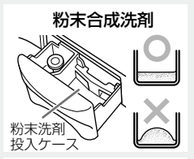
4 スタート 一時停止 を押す

- パルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

5 表示を目安に

洗剤などを入れふたを閉める

- 洗剤量表示 P8
- 洗濯用剤量目安 P24



設定時間に終了

■予約内容の確認

- 予約 を押している間、またはふたを開けると予約内容が表示されます。

※ 予約時間と実際の終了時間は、給水・排水などの条件により多少異なります。

■予約の取り消しと変更

- 電源を切ります。変更は電源を入れ直し、最初からやり直してください。

■柔軟仕上剤を使うとき

- 洗剤量の表示を目安に仕上剤投入ケースに入れてください。P24

■液体漂白剤を使うとき

- 「液体洗剤・液体漂白剤投入口」へ入れてください。P25

■粉末洗剤投入ケースを使うとき

- 粉石けん、一般合成洗剤（水 30L に 40g のもの）は使わないでください。溶けにくいため、固まることがあります。
- 洗剤投入ケースや注水口がぬれていると洗剤がこびりつきます。洗剤を入れる前に乾いた布でよくふいてください。
- 給水量が少ない（毎分 5L 以下）と洗剤が洗剤投入ケースや注水口に残ることがあります。

水栓が閉まっているとき（給水されないとき）は、洗剤投入ケースに洗剤が残っていることがあります。洗剤投入ケースを洗って、最初からやり直してください。P28

各コースの内容とすすぎについて

■各コースの標準設定

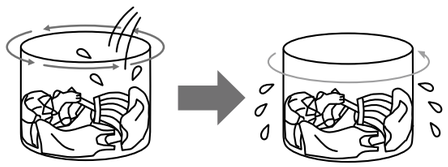
コース	水　位	洗い（約）	すすぎ	すすぎ表示	脱水（約）	所要時間（約）
標準〈濃縮洗浄〉	17L ～ 56L 無段階自動設定 ※ 自動設定の場合 26L/41L/56L に近い表示が点灯します。 12L は手動設定のみ	6 分～ 10 分 〈表示 12 分〉	シャワーすすぎ 2 回 ためすすぎ 1 回	2 回 〈点灯〉	4 分～ 6 分 〈表示 6 分〉	20 分～ 43 分
つけおき		66 分～ 70 分 つけおき 60 分+洗いかくはん 〈表示 12 分〉	シャワーすすぎ 2 回 注水すすぎ 2 回	注水 2 回 1 回 〈点灯〉		90 分～ 120 分
スピーディ（洗剤半分）		4 分	注水すすぎ 1 回	注水 1 回 〈点灯〉	6 分	10 分～ 33 分
風乾燥	—				30 ～ 180 分 〈表示 9 分〉	30 分～ 195 分
毛布	56L ただし 56L 以上の水位になる	12 分	注水すすぎ 2 回	注水 2 回 〈点灯〉	8 分 〈表示 9 分〉	55 分
ドライ	自動設定は 41L、26L と 56L は切り換え可	6 分 〈表示 8 分〉	シャワーすすぎ 1 回 ためすすぎ 1 回	2 回 〈点灯〉	6 分	20 分～ 25 分
槽洗浄	表示なし 56L 以上の水位になる	給水・回転※1 約 14 分 ▶ つけおき 約 20 分 ▶ 洗い 約 3 分 ▶ 排水・脱水※2 約 3 分 ▶ 給水・回転※1 約 14 分 ▶ すすぎ 約 3 分 ▶ 排水・脱水※2 約 3 分 ※1: 低い水位から順番に水をためながらパルセーター（回転板）が回転します。ふろ水のときは、若干動作が異なります。 ※2: 排水しながら脱水します。				60 分

- 所要時間は給水時間（毎分 15L で計算）と排水時間を含んでいます。洗濯物の質や量、センサーによる検知、脱水時の洗濯物の片寄り・水道水圧・排水の状態により実際の所要時間は変わります。
- 表示時間と実際の洗いや脱水の運転時間は異なるときがあります。
- 26L 以下の水位はシャワーすすぎがためすすぎになります。
- 温度センサーで室温が低いと検知したときは、洗い時間が約 5 分長くなります。（「標準」（濃縮洗浄）コースのみ）
- 「スピーディ」コースは 41L より上の水位はシャワーすすぎ 1 回と注水すすぎになります。

すすぎについて

●シャワーすすぎとは…

次の動作を 2 回繰り返します。
「ドライ」コースは 1 回になります。



洗濯・脱水槽をゆっくり回転させながら、給水する

洗剤分を含んだ水を排水して脱水する

●ためすすぎとは…

設定水位まで給水し、かくはんしてすすぐ

●注水すすぎとは…

かくはん中も給水しながらすすぐ

自分流に設定する

初めに各コースの標準設定が表示されますが、ボタンを押して各コースの洗い時間・すすぎ回数・脱水時間は変更できます。
脱水だけ行ったり、すすぎ水や洗濯液の再利用などもできます。

各コースで（スタート 一時停止）を押す前に（洗い）（すすぎ）（脱水）を押して変更します

こんなときは		ボタン操作
洗いのみ	・洗濯液を 2 度利用する ・あらかじめ洗剤を溶かす	洗い
洗い～すすぎ	・すすぎ水を再利用する	洗い すすぎ
洗いと脱水	・分け洗いする	洗い 脱水
すすぎのみ	・洗ったものをすすぐ（すすぎの前に脱水を行います）	すすぎ
すすぎ～脱水	・洗濯液をしぼってすすぎ、脱水する（すすぎの前に脱水を行います）	すすぎ 脱水
脱水のみ	・別に洗ったものを脱水する（脱水の前に排水を行います）	脱水
排水のみ	・ためた水を排水する（ふたを開けたままにし、ブザーが鳴ったら電源を切ります）	脱水

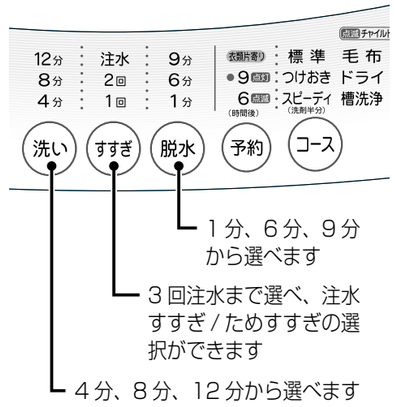
■すすぎについて

- 「すすぎ」から運転するとき、水位は 1 番上の水位になります。

■設定できる「すすぎ」内容

回数	すすぎ表示（点灯）	すすぎ行程
1 回	1 回	ため すすぎ
1 回注水	1 回・注水	注水 すすぎ
2 回	2 回	シャワー すすぎ2回 ／ ため すすぎ
2 回注水	2 回・注水	シャワー すすぎ2回 ／ 注水 すすぎ
3 回	1 回・2 回	シャワー すすぎ2回 ／ ため すすぎ ／ ため すすぎ
3 回注水	1 回・2 回・注水	シャワー すすぎ2回 ／ 注水 すすぎ ／ 注水 すすぎ

■コースごとの変更について



「つけおき」コース
- 「洗い」時間は選べません。
- 「洗い」行程を含まない設定はできません。

「ドライ」コース
- 「すすぎ」は 2 回注水まで選べます。
- 「脱水」は 1 分、6 分のどちらかが選べます。

- 「毛布」コースはシャワーすすぎ 2 回がためすすぎや注水すすぎになります。
- 「ドライ」コースはシャワーすすぎ 2 回が 1 回になります。

洗剤・柔軟仕上剤の使いかた

洗濯用剤量の目安

「スピーディ」コースの洗剤量は、表示の半分量を入れてください。

洗濯量の目安	手動設定水量	合成洗剤			粉石けん	柔軟仕上剤	
		粉末洗剤	液体洗剤	液体中性洗剤	粉末洗剤		濃縮タイプ
		水 30L に対する量					
		20g	20mL	40mL	40g	20mL	7mL
7kg 5 4 3 2 1 0.2	56L	約 37g	約 37mL	約 75mL	約 75g	約 37mL	約 12mL
	41L	約 30g	約 30mL	約 60mL	約 60g	約 30mL	約 10mL
	26L	約 23g	約 23mL	約 47mL	約 47g	約 23mL	約 8mL
	12L	約 11g	約 11mL	約 21mL	約 21g	約 11mL	約 4mL
毛布コース		——	約 37mL	約 75mL	——	約 37mL	約 12mL

- 粉末洗剤には合成洗剤と粉石けんがあります。粉石けんは天然油脂からつくられた洗剤です。洗剤の表示を確認してください。

お願い

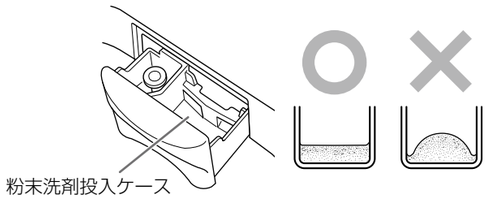
- 洗剤は入れすぎないでください。（上表を参考に衣類の量に応じて入れてください。）入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になったりするだけでなく泡があふれ出て、床面をぬらすなど、思わぬ被害を招くことがあります。
- ふたや操作パネル部・ふたロック部・透明部に洗剤などをこぼすと、部品の破損や故障のおそれがあります。こぼしたときは、すぐに拭きとってください。
- 「予約」をするときは、粉石けん、一般合成洗剤（水 30L に対し 40g のもの）は使わないでください。溶けにくいため固まることがあります。
  また、洗濯物に直接かけたり、洗剤や洗濯物が湿っていたりするときは、洗剤が残る原因になります。

合成洗剤

使用量、使用方法は、合成洗剤の説明書をよく読んで、正しくお使いください。

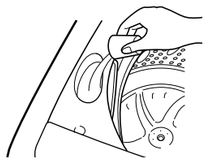
■粉末合成洗剤

- **「予約」をするときは、**「粉末洗剤投入ケース」に平らになるように入れてください。



■液体合成洗剤

- 給水時の水で少しずつ溶かし 2 倍に薄め、洗濯・脱水槽に入れてください。
- **「予約」をするときは、**液体洗剤・液体漂白剤投入口へ入れてください。



粉石けん

粉石けんは、あらかじめ溶かしてからお使いください。

洗濯機を使って溶かすとき

1. 「標準」コースで水位 26L 洗い 4 分をセットし、洗濯量にあった粉石けんを入れ、スタートを押す。粉石けんが溶けたのを確認し、電源を切る。
2. 電源を入れ直し、洗濯物を入れコースを選び、水位を設定しスタートを押す。

水温が低く粉石けんが溶けにくいとき

30℃前後のぬるま湯約 5L を別の容器（バケツなど）に用意し十分かき回しながら（水が少ないと固まることがあります）、粉石けんを少しずつ入れます。粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないよう十分溶かしてから洗濯・脱水槽へ入れます。

お願い

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に石けんカスが残ったり洗濯・脱水槽が汚れやすくなったりするので、すすぎ回数を増やすか、シャワーすすぎをためすすぎにすることをおすすめします。P23 P27
  よくすすがないと、黄ばみや石けんのにおいがつく原因となります。
- 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、洗濯物や糸くずフィルターに洗剤が残ることがあります。
- 1 ヶ月に 1 度「槽洗浄」コースにて洗濯・脱水槽を掃除してください。P30

漂白剤

使用量、使用方法は、漂白剤の説明書をよく読んで、正しくお使いください。

■粉末漂白剤

- 給水時の水で少しずつ溶かしながら、洗濯・脱水槽に入れてください。
- 予約のときは、白いタオルに粉末漂白剤を包み、パルセーターの上に乗せてください。

■液体漂白剤

- 給水時に「液体洗剤・液体漂白剤投入口」に入れてください。

■塩素系漂白剤

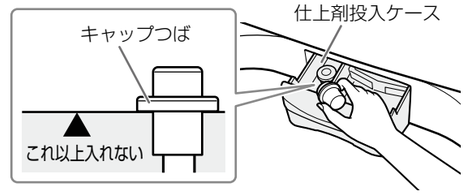
直接、洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。変色、布傷み、破れの原因になります。

- 使用量の 3 倍の水で薄めてから、給水時に「液体洗剤･液体漂白剤投入口」に入れてください。

柔軟仕上剤

使用量、使用方法は、柔軟仕上剤の説明書をよく読んで、正しくお使いください。

- 柔軟仕上剤の使用量は洗剤量表示を目安に仕上剤投入ケースに入れます。最終すすぎで自動的に投入されます。
- 投入ケースは確実に閉めてください。
- 濃縮タイプは入りにくいことがあるので、3 倍に薄めて入れてください。



お願い

- 仕上剤投入ケースのキャップは確実に押し込んでください。キャップのつばより上までは柔軟仕上剤を入れないでください。入れすぎると洗濯の途中で流れ出てしまいます。
- 柔軟仕上剤を入れたまま長期間放置しないでください。固まることがあります。

のりづけをする

使えるのり

洗濯機用の化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）
※ それ以外ののりは、故障の原因になるおそれがあるため、使わないでください。

のりづけできる量：1.5kg 以下

- のりの量は、のりの取扱説明書に表示されている分量を目安にしてください。
- 脱水はお好みにより途中で止めてください。

1 (入) 電源を入れ、洗濯物を入れる
2 洗い「4 分」・脱水「6 分」・水位「41L」を選ぶ
3 (スタート 一時停止) を押す
4 パルセーター（回転板）が回り始めたら、のりを入れてふたを閉める

お願い

- のりづけ終了後は洗濯・脱水槽についたのりを落とすために「槽洗浄」コースまたは、1 番上の水位まで水を入れ、洗い 12 分、脱水 6 分を行ってください。
- のりづけした衣類は、衣類乾燥機に入れないでください。

水位を調節する

洗濯中に調節するとき

(水位) を押し、設定したい水位を点灯させる

- 1 番上の水位 56L でも水が足りないときは、(水位) を 2 秒以上押し続けると押している間、水が追加されます。

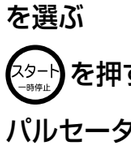
※ 洗濯物の量に対して極端に水位を高くすると、水流が弱くなったり水がはねたりするおそれがあります。

水位が低いまたは高いと感じたとき

水位は洗濯量に合わせて自動設定されますが、次の方法で調節できます。設定した内容は記憶します。

(水位) を押しながら (入) 電源を押す

- ブザーが「ピピピッ」と鳴り、中央の 2 つのランプが点灯します。



水位を低くする

(すすぎ) 1 回押す → 無段水位 ○ 56L ○ 41L ● 26L ○ 12L(手動)（約 5L 少なくなります）

(すすぎ) 2 回押す → 無段水位 ○ 56L ○ 41L ○ 26L ● 12L(手動)（約 10L 少なくなります）

水位を高くする

(洗い) 1 回押す → 無段水位 ○ 56L ● 41L ○ 26L ○ 12L(手動)（約 5L 多くなります）

(洗い) 2 回押す → 無段水位 ● 56L ○ 41L ○ 26L ○ 12L(手動)（約 10L 多くなります）

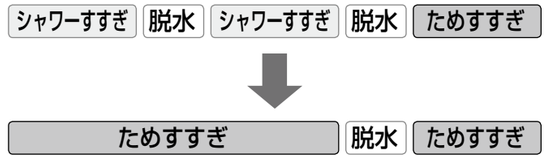
設定後 (切) を押す（設定完了）

シャワーすすぎをためすすぎにする

1 (入) 電源を入れる

2 (すすぎ) を 3 秒間押す
- ブザーがピピピッと鳴り、約 5 秒後に設定完了。

例）すすぎ回数が 2 回のとき



3 (切) 電源を切る
- シャワーすすぎに戻すには、同様の操作を再び行ってください。ブザーがピーピピッと鳴ります。
- 1 度設定すると記憶しています。

運転中に運転内容を変える

洗い運転中に運転内容を変更することができます。

- 変更できる内容は「自分流に設定する」と同じです。
- 「槽洗浄」コースは変更できません。

1 (スタート 一時停止) を押す（一時停止）
- 残りの行程内容が表示されます。

2 変更したいボタン (洗い) (すすぎ) (脱水) を押す
- 「洗いなし」「すすぎなし」「脱水なし」の設定はできません。

3 (スタート 一時停止) を押す

終了ブザー音を消す

1 (コース) を押しながら (入) 電源を入れる
- ブザーがピピピッと鳴り、約 5 秒後に設定完了。

2 (切) 電源を切る
- 終了ブザーが鳴るようにするには同様の操作を再び行ってください。ブザーがピーピピッと鳴ります。
- 1 度設定すると記憶しています。

お手入れ

糸くず取りネット

お洗濯のつど、きれいにしてください。

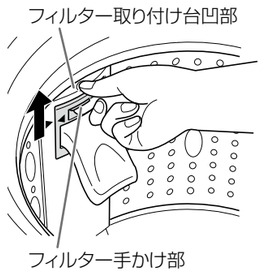
糸くずがたまったまま使うと、ネットが破れやすくなり、また糸くずが取れにくくなります。

● 糸くず取りネットは消耗品です。ネットが破れたときは販売店でお買い求めください。P6

フィルター 上

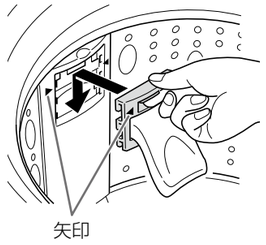
■はずしかた

フィルター取り付け台凹部に指をかけ、フィルター手かけ部を持って指で持ち上げてはずします。
フィルター上面に指をかけたとき、指をはさむおそれがあります。



■取り付けかた

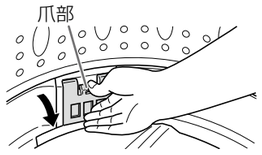
「上側」と書いてある方を上にして、フィルター取り付け台とフィルターの矢印（▶）の位置に合わせ、フィルター取り付け台にセットし、カチッと音がするまで下に押し下げます。



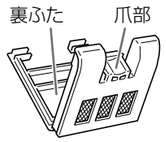
フィルター 下

■はずしかた

爪部に指を奥まで入れて、爪部を斜め奥下に押さえながら手前に引きます。

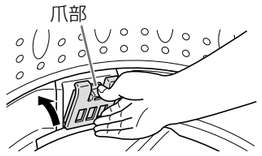


フィルターの裏ふたを開き、たまった糸くずを掃除してください。



■取り付けかた

フィルターの爪部を上にし、フィルターの下部をフィルター取り付け台にはめ込んでカチッと音がするまで、押し付けます。

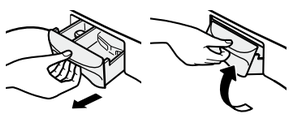


粉末洗剤・仕上剤投入ケース

ケースをはずして水洗いしてください。また注入口の汚れは拭きとってください。

■はずしかたとお手入れ

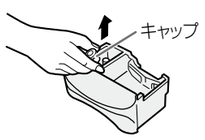
1 **投入ケースを手前に引き、上に持ち上げ、はずす**



2 **仕上剤投入ケースのキャップをはずす**

3 **仕上剤投入ケースを水洗いする**

● 洗剤で汚れていたら、ぬれた布などで掃除してください。



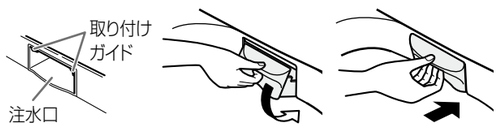
4 **注水口をぬれた布などで掃除する**

■取り付けかた

1 **仕上剤投入ケースのキャップを取り付ける**

● キャップは必ず取り付けてください。
キャップを取り付けずに運転すると柔軟仕上剤が投入されません。

2 **はずすときと同様に斜めに持ち上げ、取り付けガイドに合わせて奥に押し込む**



本体・パネル・手かけ部

やわらかい布で拭きとってください。
汚れがひどいときは、台所用洗剤をしみ込ませた布でふいてください。

台所用洗剤以外の化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使わないでください。変色・傷や破損の原因になります。

お願い

- **パネル・ふたのロック部・透明部などに、整髪剤・スプレー・液体洗剤などをかけたり、先のとがったもので押さないでください。**
部品の破損や故障の恐れがあります。
- 塩化ビニール製のカバーは樹脂部品や塗装面を傷めることがあります。
ご使用のときは、洗濯機の上部に布などをかけてカバーをしてください。

ステンレス槽のさび（もらいさび）

クリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。

※ 金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷付け、さびやすくなりますので使わないでください。

● ステンレス槽はさびにくい性質がありますが、万が一のさびの発生（もらいさび）を防ぐため、下の「お願い」をお守りください。

お願い

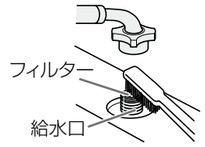
- ヘアピンなどのさびやすい鉄製品を洗濯・脱水槽に入れたままにしないでください。
- 断水後は鉄さびを多く含んだ水が出て鉄さびが付着することがあります。きれいな水が出るようになってから使ってください。

結　露

● 気温が高く水温が低いときには、露つきが生じ（結露）、床面をぬらすことがあります。別売の「洗濯機トレー」（TZ-10）をご使用ください。P6

給水時、水の出が悪くなったとき

給水口にゴミがつまっていることがあります。給水ホースをはずし、フィルターを歯ブラシなどで掃除してください。



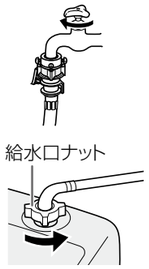
● フィルターがついていない、または変形していると故障の原因になりますので注意してください。
● 給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので、次の手順で水抜きを行ってください。

■給水ホースのはずしかた

1 **水栓を閉じる**

2 **入 電源を入れ スタート 一時停止 を押す**

3 **水位 を押し、数秒後に洗濯機本体側のナットをゆるめてはずす**



凍　結

■凍結のおそれがあるとき

● 洗濯・脱水槽、排水ホース、給水ホースの水は十分抜いてください。

■もし凍結してしまったら

給水ホース

40℃以下のお湯に浸けます。

● 凍結したホースを無理に曲げないでください。破損するおそれがあります。

本体

洗濯･脱水槽にお湯（40℃以下）をパルセーター（回転板）が全部浸かるまで入れ、30 分程度放置し、パルセーターが手で回ることを確かめてください。

（つづく）

洗濯・脱水槽の掃除（槽洗浄）

以下のようなときは、1 ヶ月に 1 回程度槽洗浄を行ってください。

- 粉石けんを使用している。
- 洗剤を洗剤量表示より多めに入れている。

- 「のりづけ」を行ったときは洗濯・脱水槽に付着したのりを落とすために槽洗浄を行ってください。
- 汚れや水質により洗濯・脱水槽に汚れが付着し、においや排水不具合の原因になることがあります。また、付着した汚れが洗濯中にはがれ洗濯物を汚すことがあります。

1 入 電源を入れる

2 コース［槽洗浄］を選ぶ

3 スタート 一時停止 を押す

- コースランプが点滅する

4 パルセーターが回り始めたら 塩素系漂白剤 300mL 入れる

■最初の給水時に入れてください。
■衣類は入れないでください。

5 ふたを閉める

- 開けたままで運転すると、すすぎや脱水の手前で止まる

槽洗浄終了

- ブザーでお知らせ

塩素系漂白剤の例（2009 年 3 月現在）
ハイター（花王）
カビキラー洗濯槽クリーナー（ジョンソン）

お願い

- 連続して槽洗浄を行わないでください。
- 洗濯・脱水槽の汚れがひどいときは別売の洗濯機専用の洗濯槽クリーナー塩素系をご使用ください。使用方法は洗濯槽クリーナーの説明書に従ってください。P6

こんなときは 故障ではありません

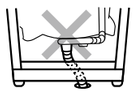
行程	状態	理由
運転前	初めて使用するとき 排水ホースから水が出る	● 工場の性能テスト時の残水です。
洗い	洗濯途中で給水する	●「標準」コースは低い水位から水を追加しながら洗います。 ● 洗濯中に水位が下がると、自動的に水が入ります。 ● すすぎ運転は少し低めの水位から始まり、不足分を給水しながら運転します。
洗い	洗濯物の量に対する水量が合っていない	●「標準」コースは少ない水量で水を追加しながら洗うため、初めは水が少なく見えます。水位表示が点灯するまでは、まだ給水が終わっていません。 ● 水量は洗濯物の重量で決まります。化繊などが多いと軽く、ぬれたものが入っていると重いとセンサーが判断します。合っていないときは洗濯物の量に合わせ水位を調節してください。いつも少なくあるいは多いと感じるときは、自動設定の水位を微調整することができます。P26
すすぎ	最終すすぎ水に にごりがある	● 洗剤の中のゼオライト成分が主で洗剤分ではありません。気になるときはすすぎ回数を増やすかシャワーすすぎをためすすぎにしてください。P27
すすぎ	すすぎからスタートすると水が入ってこない	● 衣類に含まれている水や洗剤分を出すために脱水から始まります。脱水後に給水します。（洗濯・脱水槽内に水があるときは排水から始まります。）
すすぎ	シャワーすすぎなのに ためすすぎになる	● 少ない水位ではシャワーすすぎではなく、ためすすぎになります。 ● シャワーすすぎの前の脱水で洗濯物が片寄っているとためすすぎになります。
脱水	脱水運転が始まらない	● 一時停止して再スタートさせたときは、排水弁が開くまで脱水運転が始まりません。また、停止後すぐにスタートさせるときは、安全のため少し休止時間があります。
脱水	脱水の途中で 突然給水したりすすぎになる 洗濯時間が長くなる	● 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 脱水中に洗濯物が片寄ると次のような行程が追加されます。 また、粉石けん使用時などで排水経路が汚れたときも同様の症状になります。 片寄りを検知すると脱水が止まる　給水して片寄りを修正　再び排水して脱水 ※ 上記修正を 2 回繰り返しても直らないときは「衣類片寄り」表示が点滅し、ブザーが鳴ります。P33
脱水	脱水時、モーター音がする	● 間欠運転の繰り返しで、音が発生しますが故障ではありません。
風乾燥	「風乾燥」したのに乾燥していない	● 乾燥後は衣類が冷たいため乾いていても不十分と感じることがあります。また、洗濯物の種類、量、室温や湿度などで仕上がり具合が変わります。P14 ● 乾き足りないときはもう一度風乾燥してください。
その他	照明がちらつく	●「洗い」「すすぎ」のときに照明がちらつくことがありますが、これは屋内配線の抵抗など電源事情によるものです。照明のちらつきはインバーター蛍光灯にすると多少改善されます。
その他	排水中ゴボゴボと音がする	● 水に空気が混ざり合う音です。洗濯機の排水経路から出ている音で異常ではありません。
その他	オートパワーオフしない	● 表示が点滅しているところがありませんか。表示を確認してください。P33
その他	操作パネル部分が熱を持つ	● 電子部品の放熱作用によるものです。
その他	テレビに線が入る ラジオに雑音が入る	● テレビやラジオから 3m 以上離してください。
その他	使用初期ににおいがする	● 使用初期にモーターから絶縁材のにおいが多く出ることがあります。約 1 週間ほどでにおいはなくなります。

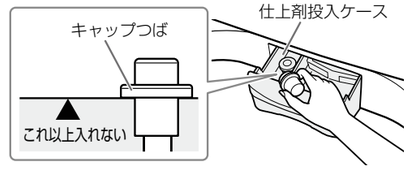
→（つづく）

行程	状　態	理　由
衣類の仕上がりについて	洗濯物が汚れたり、シミがつく	● 粉石けんや液体石けんは、洗濯・脱水槽に汚れが蓄積しやすく、洗濯中に洗濯物を汚すことがあります。P25 ● のりづけ後に洗濯・脱水槽を洗っていますか。 洗濯・脱水槽を洗わないとのりが付着したままになり、それがはがれて洗濯中に洗濯物を汚すことがあります。P26 ※ 以上のようなときは「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を掃除してください。P30 ● 柔軟仕上剤が部分的に付着してシミになることがあります。３倍に薄めて使用してください。P25
	洗濯物に洗剤が付着する（糸くずフィルターに残る）	● 水温が低い（10℃以下）と洗剤が溶けにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚く堅いものは洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。P11 洗剤残りが気になるときは、すすぎ回数を増やしてください。P23
	洗濯物が黄ばむ（鉄さびを多く含んだ水が出る）	● 断水した後は、水がきれいになるのを待ってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると洗濯物が黄ばむときがあります。白い洗濯物に鉄さびが付着したときは、市販の還元型漂白剤（ハイドロハイターなど）をお使いください。色柄のときは使用できません。
	洗濯物が傷む	● デリケートな衣類は、洗濯ネットに入れてください。P11 ● 水に浮きやすいフリースなどの衣類やベッドパッドなどは、洗濯ネットに入れてください。（ベッドパッドなどの大物は、毛布ネットの使用をおすすめします。）P16 ● 衣類の毛羽立ちは、生地の摩擦によっておこります。気になるときは洗濯物を裏返しにしたり、洗濯用ネットに入れてください。

お困りのときは

「パネル部の表示がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けているときがあります。電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

こんなときは	調べるところ
運転しない	● 停電していませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ● 電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ● 電源「入」を押しましたか。 ● 「スタート / 一時停止」ボタンは押しましたか。 ● 予約中ではありませんか。P21
水もれ	 ● 水栓の形状は適していますか。 ● ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ● 給水口ナットが傾いていたり、締め付けがゆるんでいませんか。 ● 給水口にゴミがつまっていませんか。 ● 付属品と異なるホース継手を使っていませんか。 ● 排水ホースがはずれたり、破れていませんか。 ● 排水ホースは正しく付け換えられていますか。
異常音が出る 振動が大きい	 ● 洗濯機が傾いていたりガタついたりしていませんか。 据え付けが不安定だと脱水の振動や音が大きくなります。 ● 排水ホースは正しく処理されていますか。 長すぎるときは段部を切り、先端にスリーブを付け直して使用してください。 ● 排水ホースを真下排水パイプを使用せずに直接排水口に入れていませんか。 ● マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ● 電源コードやアース線、給水ホースが洗濯機に当っていませんか。脱水の振動で音が大きくなります。 ● 洗濯物が片寄っていませんか。洗濯物が片寄っていると、 洗濯・脱水槽が外箱に当ったり、脱水のときの振動が大きくなったりします。

こんなときは	調べるところ
柔軟仕上剤が流れ出てしまう	● 仕上剤投入ケースのキャップのつばの上まで柔軟仕上剤を入れていませんか。入れすぎると洗濯の途中で流れ出てしまいます。 
洗濯物に汚れが付着した	● 粉石けんや液体石けんを使用していませんか。P25 粉石けんや液体石けんは、洗濯・脱水槽に汚れが蓄積しやすく、洗濯中に洗濯物を汚すことがあります。 ● のりづけ後に洗濯・脱水槽を洗っていますか。P26 洗濯・脱水槽を洗わないとのりが付着したままになり、それがはがれて洗濯中に洗濯物を汚すことがあります。 ※ 以上のようなときは「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を掃除してください。P30

※ 点検しても直らないときはお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。P36

ここが点滅したら

運転中に衣類の片寄りなどを検知すると、下に示している表示とブザーでお知らせします。

表　示	調べるところ	処　置
	● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。	● 洗濯物の片寄り、洗濯機のガタつきを直した後、ふたを閉めてください。

また、風乾燥表示と下に示している表示が交互に点滅し、ブザーが鳴ったら、下の一覧表に合わせて点検してください。

※ 直らないときは、電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。

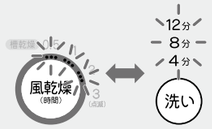
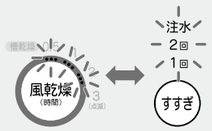
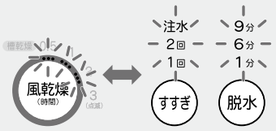
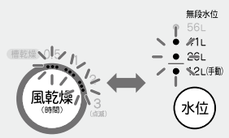
表　示（交互点滅）	調べるところ	処　置
	**排水ホースに次のような異常がありませんか？** ● 排水ホースは正しく取り付けてありますか。 ● 排水ホースを倒してありますか。 ● 凍結していませんか。 ● 排水ホースがつぶれていませんか。 ● 排水ホースの先端のスリーブが水につかっていませんか。 ● 砂やドロ、糸くずなどがつまっていませんか。	● 点検後ふたを一回開閉し、スタート / 一時停止 を押してください。
	● ふたが開いていませんか。	● ふたを閉めてください。
	● ふたロックに異物がはさまっていませんか。 ● ふたが完全に閉まっていますか。	● 電源を入れ直し点検後ふたを閉めてください。

表　示（交互点滅）	調べるところ	処　置
	● 水栓が閉じていませんか。 ● 水道が凍結したり断水していませんか。 ● 給水口の網にゴミがたまっていませんか。 （極端に水道水圧が低い（毎分約 3L 以下）とき、左の図のような表示が出ます）	● 点検後ふたを一回開閉し、スタート を押してください。

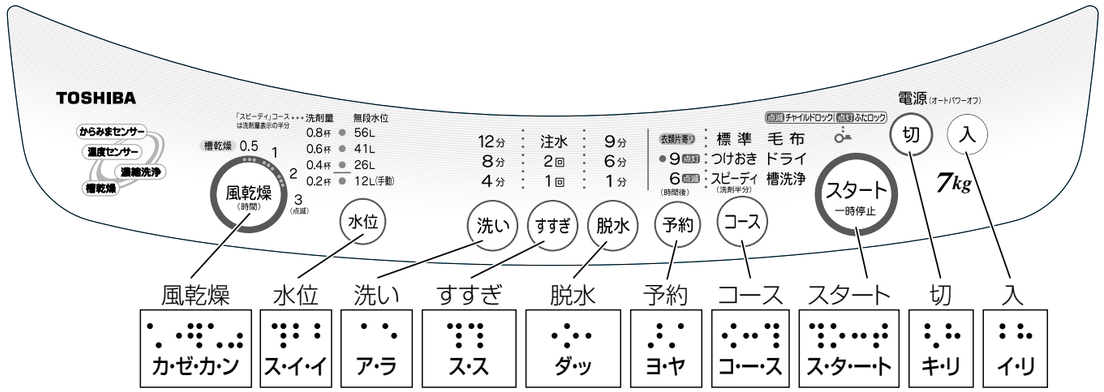
毛布 ドライ 槽洗浄

※ コース表示の右半分が全て点滅しているときは故障です。 P36
電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。

点字・操作音について

点　字

操作ボタンには点字を付記しています。一部省略文字になっています。
カタカナで記載しているのが点字内容です。



操作音

各ボタンの起点は右のようになります。

ボタンを押すとブザーが「ピッ」と鳴ります。
● 1 回押すごとにブザーが「ピッ」と鳴り、設定が順送りされます。
● 起点に戻ると「ピー」と長めの音になります。

ボタン	水位	洗い すすぎ 脱水	コース	風乾燥（時間） 予約
起　点	1 番上の水位	設定なしの状態	標準	設定なしの状態

仕 様

種　　類	全自動電気洗濯機	標準洗濯容量	7.0kg
電　　源	100V、50Hz/60Hz 共用	標 準 水 量	高水位…56L
消 費 電 力	50Hz：510W 60Hz：575W	標準使用水量	123L
外 形 寸 法	幅 585mm ×奥行 552mm ×高さ 928mm	水 道 水 圧	0.03 ～ 1MPa 〔0.3 ～ 10kgf/cm²〕
製品の質量	35kg	洗 濯 方 法	うず巻式

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全表示制度の本体表示について

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容
経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。
【製造年】（本体に西暦 4 桁で表示してあります）

> ⚠ 【設計上の標準使用期間】　7 年
> 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは
●運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
●設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件　日本電機工業会自主基準 HD-116-5 による

区　分	項　目	条　件
環境条件	電　圧	単相１００Ｖ
	周波数	５０／６０Ｈｚ
	温　度	20℃
	湿　度	65%
	設置条件	機器の据付説明書による標準設置
負荷条件	負　荷	7.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03 ～ 0.8MPa
	給湯・給水	20℃ ± 15℃
想定時間	一日の平均使用回数	1.5 回
	一回の使用時間	標準コースの時間（取扱説明書による）
	一年間の使用日数	365 日

■経年劣化とは
●長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41 受付時間：365日 **24時間**

携帯電話からのご利用は ナビダイヤル 0570-06-4114（通話料：有料）

PHSなどからのご利用は 0173-38-3168（通話料：有料）

お買い物・お取り扱いのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86 受付時間：365日 **9:00～20:00**

携帯電話・PHSなどからのご利用は 03-3426-1048（通話料：有料）

FAXでのご利用は 03-3425-2101（通信料：有料）

- 「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝全自動電気洗濯機には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- 全自動電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 6 年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

31 ～ 34 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず水栓を閉じ電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品　　名	全自動電気洗濯機
形　　名	AW-307
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お　名　前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001 年 4 月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか。

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれする（ホース、水槽、ホース継手）。
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社

ランドリー事業部

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

6348105601